



穂原 政夫 議員(政友みらい)

新型コロナウイルス
感染拡大による販売
農家支援について



Q 農業、農村が持つ国土の保全、水源の涵養などの多面的機能を十分に発揮できるよう、各種施策や取組を通して、その持続的な発展に努めていくことが重要と考えるが、販売農家への支援に対する考え方について伺いたい。

A 産業文化部長

コロナ禍が長期化する厳しい状況の中、本市の農業を振興する上で、販売農家に対する営農継続のための支援は必要であると認識しています。今後も引き続き関係機関でもあるJA佐野や栃木県安足農業振興事務所などの連携により、販売農家に対して補助事業の情報提供に努めていきます。

また、コロナ禍による各自治体の支援状況についても情報を収集し、本市農業の実情に合った支援策を研究していききたいと考えています。

その他の質問

- ☆旗川地区付近における有害鳥獣被害について
- ☆小中学校の教員の働き方改革について
- ☆特別養護老人ホームの待機者について



小暮 博志 議員(政友みらい)

地球温暖化対策について

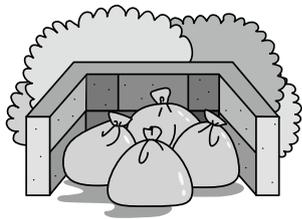


Q 温室効果ガスが最も多く発生している廃棄物焼却量の削減及び家庭部門の温室効果ガス排出削減の推進に当たり、それぞれの具体的な方法を考えているのか。

A 市民生活部長

温室効果ガスの削減を推進するためには、燃えるごみの減量化を図ることが重要であることから、町会や各種団体を対象とした分別説明会を積極的に開催するとともに、食品ロスの削減及び生ごみの減量化の推進を考えています。

家庭部門の温室効果ガス排出削減の推進については、市民に対し、温室効果ガス排出削減の理解、促進を図るとともに、住宅用省エネルギー機器等の積極的な導入や住宅用太陽光発電設備の導入、さらには断熱効果等の高い住宅の建設促進についての取組を考えています。



久保 貴洋 議員(倉生会)

閉校になった学校跡地について



Q 旧山形小学校跡地活用事業について、契約候補者に特定された事業者、今後のスケジュール及び事業者の提案内容について伺いたい。

A 市長

特定したのは有限会社ヤマダ様で、今後は、市議会6月定例会での議決を経て本契約として成立する予定です。

A 総合政策部長

提案内容は、体育館を精密板金加工の工場として活用すること、校舎については宇都宮大学や華道草月流との連携によるものづくりアート教室の開催や学びの場の提供、カフェと地域物産店の常設、シェアオフィスでの新しい企業の誘致を図ること、また、地域防災拠点として災害時に校舎を避難所とすることなどがあります。

地元地域住民からの雇用、校舎内へのコミュニティースペースの設置、交流人口拡大による地域への経済効果などが提案されています。

その他の質問

- ☆スポーツ施設の整備について